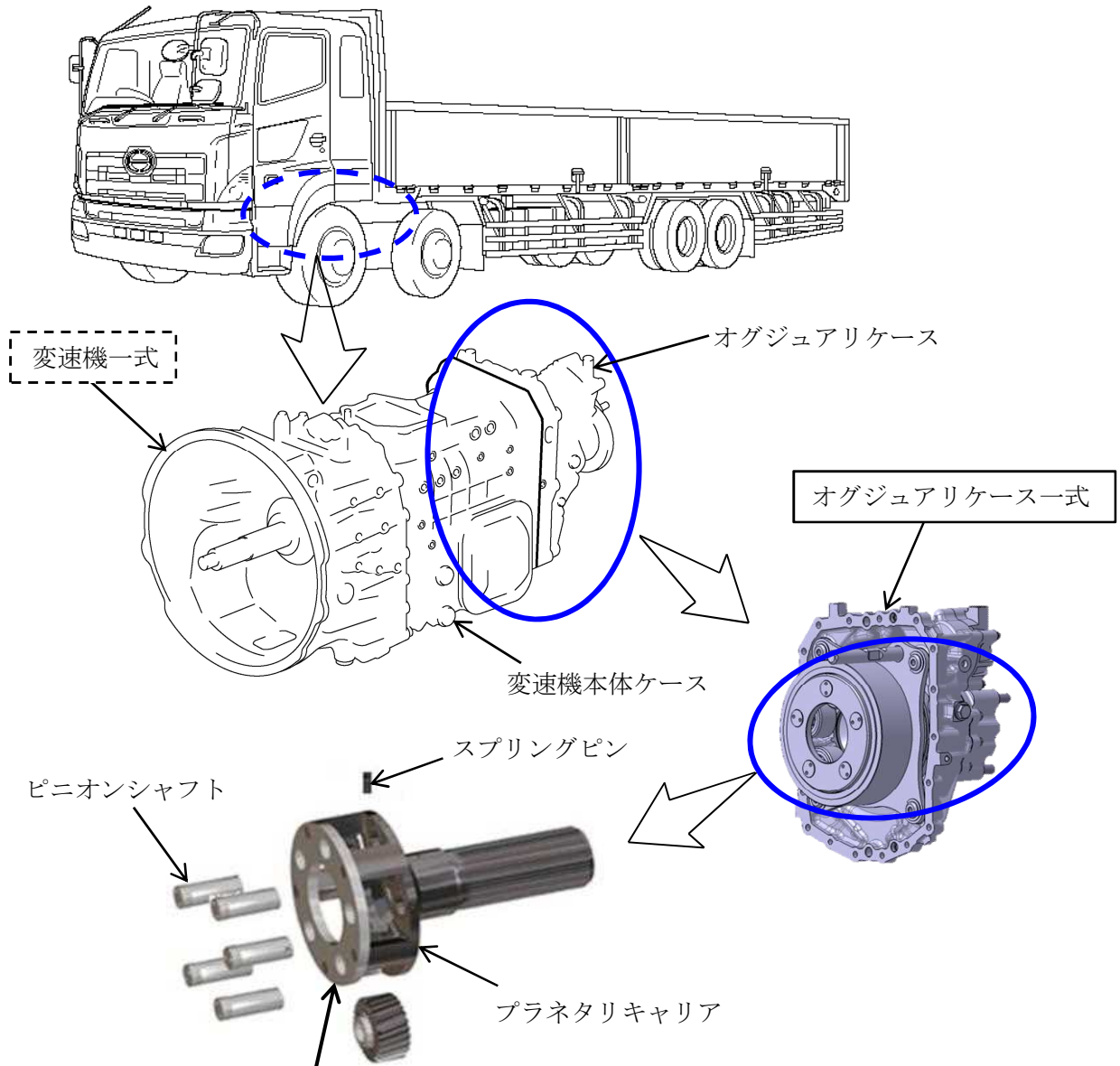


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

注： 内は交換する部品を示す。
 内は点検によって交換する部品を示す。

大型トラックの12段機械式自動変速機において、プラネタリキャリアの剛性が不足しているため、変速の繰り返しによりピニオンシャフトが摩耗し、当該シャフトを固定しているスプリングピンが折損してシャフトが変速機本体ケースと干渉することがある。そのため、そのまま使用を続けると異音が発生し、最悪の場合、走行できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両プラネタリキャリアが組み込まれているオグジュアリケース一式を対策品に交換する。なお、交換時に内部を点検し、変速機本体ケースの内壁に干渉痕があるものは、変速機一式を対策品に交換する。

なお、交換用部品の全数供給に時間を要することから、オイルの点検を行い、多量の摩耗粉が認められた車両から順次、対策品と交換する。

識別：ネームプレートに黄色ペイントを塗布する。

